



# **SnapCenter**のインストールとクレデンシャル の作成

## SnapCenter software

NetApp  
January 09, 2026

# 目次

SnapCenterのインストールとクレデンシャルの作成 .....	1
Azure仮想マシンへのSnapCenterのインストール .....	1
製品を登録してサポートを有効にする .....	2
SnapCenterでAzureクレデンシャルを作成する .....	2
Azureストレージアカウントの設定 .....	3
クレデンシャルを作成してプラグインホストを追加 .....	3

# SnapCenterのインストールとクレデンシャルの作成

## Azure仮想マシンへのSnapCenterのインストール

NetApp Support SiteからSnapCenterソフトウェアをダウンロードし、Azure仮想マシンにインストールできます。

開始する前に

- Azure Windows仮想マシンがSnapCenterサーバのインストール要件を満たしていることを確認します。詳細については、[を参照してください "SnapCenterサーバをインストールするための要件"](#)。
- Azure NetApp Filesを初めてお使いで、既存のNetAppアカウントをお持ちでない場合は、SnapCenterソフトウェアにアクセスできるように登録済みであることを確認してください。情報については、[を参照してください"登録してSnapCenterソフトウェアにアクセス"](#)。

手順

1. からSnapCenterサーバインストールパッケージをダウンロードし ["NetAppサポートサイト"](#)ます。
2. ダウンロードした.exeファイルをダブルクリックして、SnapCenterサーバのインストールを開始します。

インストールを開始すると、すべての事前チェックが実行され、最小要件を満たしていない場合は、該当するエラーまたは警告メッセージが表示されます。警告メッセージは無視してインストールを続行できますが、エラーは修正する必要があります。

3. SnapCenterサーバのインストールに必要な値があらかじめ入力されていることを確認し、必要に応じて変更します。

MySQL Serverリポジトリデータベースのパスワードを指定する必要はありません。SnapCenterサーバのインストール中に、パスワードが自動的に生成されます。



リポジトリデータベースのカスタムパスでは、特殊文字「%」はサポートされていません。パスに「%」を含めると、インストールは失敗します。

4. [今すぐインストール] をクリックします。

無効な値を指定した場合は、該当するエラーメッセージが表示されます。値を再入力してから、インストールを開始してください。



[Cancel] \* ボタンをクリックすると、実行中のステップが完了し、ロールバック操作が開始されます。SnapCenter サーバがホストから完全に削除されます。

ただし、「SnapCenter サーバサイトの再起動」または「SnapCenter サーバの起動を待機中」の処理が実行されているときに「\* キャンセル」をクリックすると、処理はキャンセルされずにインストールが続行されます。

## 製品を登録してサポートを有効にする

NetAppを初めてご利用になり、NetAppアカウントをお持ちでない場合は、製品を登録してサポートを有効にする必要があります。

### 手順

1. SnapCenterのインストール後、\*[ヘルプ]>[バージョン情報]\*に移動します。
2. [ \_About SnapCenter \_]ダイアログボックスで、971で始まる20桁のSnapCenterインスタンスをメモします。
3. をクリックします <https://register.netapp.com>
4. [\* I am not a registered NetApp Customer\* ] をクリックします。
5. 自分自身を登録するには、詳細を指定してください。
6. NetApp Reference SNフィールドは空白のままにします。
7. [Product Line]ドロップダウンから[\* SnapCenter \*]を選択します。
8. 課金プロバイダを選択します。
9. 20桁のSnapCenterインスタンスIDを入力します。
10. [Submit (送信) ] をクリックします。

## SnapCenterでAzureクレデンシアルを作成する

Azure NetAppアカウントにアクセスするには、SnapCenterでAzureクレデンシアルを作成する必要があります。

### 開始する前に

- Azureでサービスプリンシパルを作成したことを確認します。
- サービスプリンシパルに関連付けられたテナントID、クライアントID、およびシークレットキーが使用可能であることを確認します。
  - テナントIDは、Azureポータル内の[Entra ID]の[Overview]ページで確認できます。
  - クライアントIDは、エンタープライズアプリケーション/サービスプリンシパルのアプリケーションIDとも呼ばれます。これは、SnapCenterのサービスプリンシパルとして機能するために作成したエンタープライズアプリケーションの[Overview]ページにあるAzureポータルで確認できます。
  - クライアントシークレットキーは、シークレット値とも呼ばれます。このクライアントシークレットをAzure Portalで作成するには、[Entra ID]の\*に移動します。作成したエンタープライズアプリを選択したら、[証明書とシークレット]に移動し、[新しいクライアントシークレット]\*に移動します。



シークレット値は、作成時にのみアクセスできます。あとからアクセスすることはできません。

- サービスプリンシパルに権限を付与する必要があります。Contributorのロールにより、サービスプリンシパルはAzureで必要なアクションを実行できます。これは、[サブスクリプション]ページの[アクセス制御 (IAM) ]ページから付与できます。

### 手順

1. 左側のナビゲーションペインで、\* 設定 \* をクリックします。
2. [ 設定 ] ページで、[\* 資格情報 ] をクリックします。
3. [ 新規作成 ( New ) ] をクリックする。
4. [ クレデンシャル ] ページで、クレデンシャルの作成に必要な次の情報を指定します。

フィールド	操作
クレデンシャル名	クレデンシャルの名前を入力します。
認証モード	ドロップダウンリストから*[Azure Credential]*を選択します。
テナントID	テナントIDを入力します。
クライアントID	クライアントIDを入力します。
クライアントシークレットキー	クライアントシークレットキーを入力します。

5. [OK]\* をクリックします。

## Azure ストレージアカウントの設定

SnapCenter で Azure ストレージアカウントを設定する必要があります。

Azure ストレージアカウントには、サブスクリプションID、Azure クレデンシャル、および Azure NetApp アカウントの詳細が含まれます。



Azure NetApp Files には標準ライセンスと容量ベースライセンスは必要ありません。

### 手順

1. 左側のナビゲーションペインで、\* ストレージシステム \* をクリックします。
2. [ ストレージシステム ] ページで、[ **Azure NetApp Files** ]\* を選択し、[ 新規 ]\* をクリックします。
3. クレデンシャル、サブスクリプションID、および NetApp アカウントをそれぞれのドロップダウンリストから選択します。
4. [ Submit (送信) ] をクリックします。

## クレデンシャルを作成してプラグインホストを追加

SnapCenter は、クレデンシャルを使用して SnapCenter 処理を実行するユーザを認証します

SnapCenter プラグインのインストールに使用するクレデンシャルと、データ保護処理を実行するためのクレデンシャルをそれぞれ作成する必要があります。

## 手順

1. 左側のナビゲーションペインで、\* 設定 \* をクリックします。
2. [ 設定 ] ページで、[\* 資格情報 ] をクリックします。
3. [ 新規作成 ( New ) ] をクリックする。
4. [ クレデンシャル ] ページで、クレデンシャルの作成に必要な次の情報を指定します。

フィールド	操作
クレデンシャル名	クレデンシャルの名前を入力します。
認証モード	ドロップダウンリストから認証モードを選択します。
認証タイプ	パスワードベース*または SSHキーベース* (Linuxホストのみ) を選択します。
ユーザ名	ユーザ名を指定します。
パスワード	[パスワードベースの認証]を選択した場合は、パスワードを指定します。
SSH秘密鍵	SSHキーベースの認証を選択した場合は、秘密鍵を指定します。
sudo権限を使用	root以外のユーザのクレデンシャルを作成する場合は、[Use sudo privileges]チェックボックスを選択します。   これはLinuxユーザにのみ該当します。

5. [OK]\*をクリックします。

## 著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

## 商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。